

11月6日（日）新人大会 一回戦

世田谷総合 60 - 64 都墨田川

1 Q	5	-	12	3 Q	22	-	19
2 Q	11	-	19	4 Q	22	-	14

【試合レポート】

- 1 Q 両チームともマンツーマンでスタート。重い試合展開で、なかなか得点が伸びない。世田総は序盤からファウルがかさんでしまう。イージーシュートやフリースローをものにすることができない。
- 2 Q 墨田川が試合の主導権を握り始める。インサイドで確実に得点を重ね、差を広げる。世田総も徐々にシューターが入り始め、何とか持ちこたえる。15点差で前半を終える。
- 3 Q 世田総は1-3-1ゾーンに切り替えるも、なかなか流れを引き寄せることができない。20点差まで広げられる。しかし、マンツーマンに切り替えてから奮闘し、なんとか踏みとどまる。
- 4 Q 世田総は5ファウルで一人退場となってしまう。しかし、交代選手たちが波に乗り、一気に流れを引き寄せる。速攻やドライブ、3Pが連続で決まり、どんどん差を詰めるが、惜しくもあと一步届かず、4点差で試合終了。



.....

今年度の新人大会は厳しい日程となりました。前日まで2年生が修学旅行で不在。直前まで1年生のみの活動となりました。そのため、ぶっつけ本番の2年生はなかなか本調子とはいかず、苦しい試合となりました。都墨田川は夏季大会ブロック準優勝のチーム。そう簡単には攻略できませんでした。

そんな中、交代で入った1年生たちが勢いよくプレーしてくれて、何とか追いつこうと頑張りました。結果は残念でしたが、たくさんの収穫があった敗戦となりました。この悔しさをバネに、次の大会に向けて協力していいチームを作っていきましょう。

（顧問：寺崎）